派遣先CSO団体活動プログラム一覧

地区	No	CSO団体名	団体活動プログラム概要 （現場での活動が可能な状況である場合に限ります。 また、今後の団体の方針により、変更となる場合があります）	テレワークによる活動内容	テレワークによる活動を行うために必要な条件
関東	1	ECOPLUS	・エコプラスの活動に関する情報発信、特に若い世代への発信 エコプラスの魅力をより効果的に伝え、多くの人に知ってもらい関心を高めてもらう方法を一緒に作り上げていきます。エコプラスのHPや過去のインターン生が築いたフェースブックなどで、若い世代へ魅力的な発信を期待します。新しい視点、新しい情報発信大歓迎です。 ・子どもから学生、社会人までを対象とした各種体験活動のサポート ミクロネシア連邦ヤップ島や、首都圏や新潟県で実施する自然体験事業に関して、企画作り、告知、広報、事前準備の前段階から現場でのサポート、事後の報告書づくり、アンケート分析など一連の活動を体験してもらいます。	ズームによるオンライン会議の議事録作成、ビデオ素材を元にしたビデオクリップの作成、ウェブサイトやフェイスブックページの情報更新など、インターンの知識、技量、経験、環境によって可能なことを提供したいと思っています。	パソコンを持っていること、メールのやりとりが出来る、自宅でWiFi環境があること。
	2	オイスカ	オイスカは、持続可能な社会づくりを目指し、アジア・太平洋地域を中心とした農村開発や環境保全活動、また次の世代がリーダーとして台頭の発展に貢献できるような人材育成などに取り組んでいます。 インターン生には、こうした取り組みを広く発信する広報活動やイベント出展のお手伝いを中心に、事務作業や国内現場でのお手伝いなども含めて本人の興味とスキルに応じた仕事をお願いする形になります。 なお希望者には海外の現地プロジェクトの短期インターン（旅費・現地滞在費等は自費）も組み入れ、帰国後に現地での経験を活かした広報活動を展開していただくなど、現地と日本をつなぐ仕事をしていただきたいと考えています。	各種データ入力、海外からのレポートの整理・翻訳補助、ホームページやSNSでの広報補助、広報展開のための情報収集等	PCを持っている、メールもしくはLINE等でデータも含めたやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている
	3	オーシャンファミリー	当団体が行う自然体験活動にリーダーとして関わって頂きます。また、ご自身の興味関心に応じて、野菜づくり、米づくり、シイタケ栽培、里山保全活動、広報活動にも関わって頂けたらと思います。	Bioma というアプリを使用した生き物マップの作成、また生き物マップを活用したオンラインプログラムの制作等	メールでのやり取りができる、スマホを持っている、アプリがダウンロードできる
	4	環境エネルギー政策研究所	自然エネルギーを中心とした持続可能なエネルギー社会作りのための実践的な調査研究を国内外のインターン生と共に行います。 ・地域主導型の再生可能エネルギー事業のための政策作り、仕組みづくりに参加し、地域自然エネルギー事業と政策の実践について学ぶ。 ・データの見える化ウェブサイトや自然エネルギーと社会的合意ウェブサイトのためのデータの収集、記事執筆を行い、客観的な事実に基づく情報の整理を行う。 ・各種研究会運営に参加し、現場の問題への幅広い視点からの解決策の議論を学ぶ ・自然エネルギー世界白書の翻訳や自然エネルギー白書の作成に参加し、世界と日本の自然エネルギーの現状を学ぶ。	翻訳、電力データの収集・整理、オンラインセミナーの準備など	PC所有、基本的なwordやexcelの知識、WiFi環境、zoomやskypeによるミーティングが可能、
	5	継続文明21	パリ協定後、世界は脱炭素社会に向け舵を切りましたが、日本はそうした動きに大きく後れを取っています。 遅れを取り戻し、持続可能な社会づくりに貢献するには、私たちの価値観や制度、経済システムを変えていく必要があります。 そのための具体的方策について、様々なセクター・年齢の方と議論し、その意見を取りまとめ、社会に働きかけていく活動の一翼を、次世代の一員として担っていただきます。	例えば、議事録の作成、文献調査など	PCを持っている、メールのやり取りが可能
	6	コンサベーション・インターナショナル・ジャパン（CI）	CIジャパンは、「自然を守ることは、人間を守ることを」をスローガンに、企業や政府、他団体など様々なパートナーシップを持ちながら、政府への政策提言から、現地プロジェクトの実施、日本企業との連携、また広報普及啓発活動として、シンポジウム・セミナーの開催など、様々なアプローチで持続可能な社会へ向けて働きかけています。 インターン生の仕事は、CIジャパンの事業内容を理解いただいた上で、ご本人の興味とスキルに応じ、相談の上決定します。	CIのレポートやブログ記事などの翻訳（英語→日本語）、企業使用調査（HPを読べてテンプレートに沿って英語で記入）、リサーチ業務（日本語など）、企業との打ち合わせにも同行いただく事を考えています。	インターネット環境、パソコン、基本的なOfficeソフト使用スキル、オンラインチャットが可能なこと
	7	ODP－Worldwide－Japan	各事業担当者の指示のもと、以下の活動の支援を行っていただきます。 （1）企業の気候変動や持続可能性に関する情報開示活動にかかるコンサルティング事業 （2）各種映像、デジタルコンテンツ及びコンテンツソフト等の企画、開発、制作、配信及び販売 （3）イベント、セミナー、各種教室、講演会等の企画、運営、開催 （4）気候変動や持続可能性についての普及啓蒙及び情報発信事業 （5）出版事業 （6）その他当法人の目的を達成するために必要な事業	資料の翻訳（英→日）、データ分析、代表メールに届いた各種問い合わせの対応	メールのやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている、電話でのやりとりが可能、PCを持っている(PCがない場合は、ノートパソコンを貸与)
	8	自然環境復元協会	自然環境復元協会（通称NARECｊ）が行っている事業のひとつである、「レンジャーズプロジェクト」の運営へ主に関わっていただきます。 当プロジェクトは、自然を守っている団体とボランティア希望者をつなぐマッチングプロジェクトで、週末の3時間で気軽にできる環境保全ボランティアです。事務局での作業と併せ、実際に関東でのボランティア活動に参加をしていただく予定です。 また、希望者には農山漁村のサポートをしている「ふるさと未来創造プロジェクト」の事業で地方に同行してもらうことも予定しています。自然と人・地域と人・人と人をつないでいくため、一緒に運営に関わっていただきます。	レンジャーズプロジェクト運営補助、オンライン説明会の運営補助、SNSの強化（関係性マーケティング・インターネットマーケティングなど）、資料作成　など	PCを持っている、メールでのやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている、Microsoft Officeが利用できる、Word・Excel・PowerPointの基本的な使い方がわかる、オンライン通話ができる環境がある（PCにマイクとカメラが付いている）
	9	JUON（音羽）NETWORK	今年度で第22期を迎える「森林ボランティア青年リーダー養成講座in東京」（11月～1月の全9回を予定）の企画運営をしていただきます。	毎年担当してもらっている「森林ボランティア青年リーダー養成講座」の企画・広報など。 「関伐・間伐材利用推進ネットワーク」の企画・広報・実施など。	（大学のパソコンルームでの使用も含め）PCでの仕事が可能である、ネット環境が整っている、メールでのやり取りができる等
	10	樹木・環境ネットワーク協会	◆樹木・環境ネットワーク協会は、「森を守る・人を育てる・森と人を繋ぐ」の3つのテーマで活動を行っているNPOです。 ①森を守る…協会が管理するフィールドでの森づくり、里山再生 ②人を育てる…グリーンセイバー資格検定、自然体験プログラムの企画・運営 ③森と人を繋ぐ…企業のCSR活動のサポート、さまざまな主体との協働 ◆インターン生活動内容 森づくりなどの各活動に参加、観察会・講座・出展行事でのスタッフ、環境教育プログラムや企業のCSR活動の企画・運営、SNS等を使った広報をはじめとする事務局理事の日常業務 等	・活動ブログ執筆（フィールド活動に参加可能なら） ・イベント広報 ・書き起こし ・申込等のメール受付（個人情報管理の方法を検討する必要あり） ・チラシのデザイン等（Illustrator、Photoshopが得意な人） ・HPの修正やページの作成 ・ネットショップの管理 ・マーケティング調査 ・アンケート収集	・最低限PC周りの環境が整っている。インターネット環境とoffice（word、excel、ppt）ソフトを持っていて、ある程度使えることが必須。 ・テレワークやのコミュニケーションのために、PCにマイク・カメラが必要（テレワークやは事務局と同じビデオチャットに常時接続してもらう形になります）。 ・職員の働いている時間内に勤務できること（平日10:00～18:00）。 ・個人情報の大切さを理解し、データを慎重に取り扱うこと。 ・テレワークだけでなく、積極的にフィールドに出て活動する気持ちがあること。
	11	新宿環境活動ネット	【①】こども向け環境教育事業 ワークショップのファシリテーター、講座の企画立案～実施エコギャラリー新宿では、様々な企業・団体等と連携しながら年間8件ほどの出前授業・ワークショップを企画・実施しています。こうした学びの場をファシリテーターとして支えていきたいと考えています。 環境目配・環境絵画コンテストの運営事務局 【②】新宿の環境学習応援団「まちの先生見本市！」イベント事務局 区内最大級の環境学習イベント「まちの先生見本市！」の事務局スタッフとして、企画・運営に携わっていただきます。	当初、CSOラーニング主には「小学生向けの環境学習プログラムを作成し、こどもたコクラブの場で講師役として実施していただく」という活動をメインで想定していました。新型コロナウイルス感染症の影響から、クラブ活動自体がオンライン授業などが別の方法を模索しているお現状のため、インターン生の関わり方もクラブの活動状況や各学生の事情に合わせて相談しながらアレンジしたいと考えています。ラーニングモ活動の企画調査・方法などを考慮し、講師役としてオンライン環境学習プログラム づくりに挑戦していただく、メンター役としてこどもたちたちから寄せられた質問にチャット上で答える、提出されたワークシートを添削するなどを検討しています。	メールだけでなく手レビ電話などのオンラインMTGが想定されるため、Wi-Fi環境や通信容量の確保が望ましいです。ただし、もしテレワークでの勤務が主体となる場合、どうしても個人情報の取り扱いなどが発生する可能性があるため、PCについて「子生の個人所有のものにセキュリテ ィをかける」がNPOから業務用ノートPCを貸与する」など、状況に合わせて検討させていただきます。
	12	高木仁三郎市民科学基金	①高木基金の助成先（国内及びアジア）の研究成果や、助成先が取り組む社会課題の問題性などを、わかりやすく一般に知らせ、助成先の活動をバックアップする活動。そのための助成先とアリング、報告会や交流会の企画運営、ウェブサイト・SNSでの発信など。 ※高木基金の助成先・助成研究の内容は、ウェブサイトに掲載しています。→ http://www.takagifund.org/archives2/top.php ②原子力市民委員会の運営サポート（イベントの運営補助、SNSでの情報発信など） ※①、②とも、語学力のある方には、海外の助成先・協力者との通信、資料の翻訳など、語学力を活かせる活動もあります。	・助成先（応募者の希望テーマに沿ったもの）への ヒアリングや、原子力市民委員会の活動に関わる会議・イベントなどの記録作成、・助成先の調査研究などに関連したインターネットでの情報収集 ・高木基金及び原子力市民委員会の活動に関わるウェブサイトの編集作業、SNSによる情報発信、」 ・情報発信のための各種資料の翻訳（英語が得意で希望であれば）など。	当方でPCの貸し出しも可能です。。学生さんがお持ちであれば、何かも持つのも大変かと思いますので、それを利用していただいてももちろんOKです。ただ、現時点でWi-F環境の用意の予定がありません。負担面において、また学生さんで、WiFiの準備が難しい場合は、オフラインでできる作業を中心にしていただくのでよいかと思っています。
	18	WWFジャパン	WWFジャパンは、野生生物の保護、森林や海洋保全、地球温暖化の防止といった分野で活動を展開しています。 気候変動（地球温暖化）・エネルギーグループに加わっていただき、地球温暖化の進行をとめることを目的とした活動の一環としての各種調査、資料作成、イベント開催補助。 WWFジャパン保全活動全般を支えるため、多くの方々に現状現状を知ってもらうよう働きかけ、活動内容を理解共感してもらえるよう伝えるし、一人でも多くの支援や参加を促すコミュニケーションプラン立案・実行管理 の2つのプログラムを用意しております。	情報収集（各種メディアやコンテンツ、オープンデータなどから）、調査（企業・自治体の温暖化対策の取組調査、再生可能エネルギーに関する基礎調査）、調査結果に基づいた資料作成、オンライン・SNSでの情報発信、セミナー・シンポジウムなど対外イベントの開催補助	ネットサーベイ（検索）可能で、セキュリティー対策（ウイルスソフトなど）が施されたPC、スマホをもっている。安全なWi-F環境が用意できる、メールのやり取り、ワード・エクセルなどのビジネスソフトやZoom、Skypeなどのテレワークコミュニケーションソフトの 使用ができる、SNSについての知識がある。
	14	日本環境教育フォーラム（JEEF）	①「市民のための環境公開講座」（9～12月に3回程度／平日夜／新宿） ②国内の環境教育事業の運営補助（平日／事務所または屋外） ③「ジャパンGEMSセンター」（通年／土日あり／屋内） ④会員等への情報発信やリサーチ、HP更新等（平日／事務所）	・市民のための環境公開講座※オンラインに参加 ・地球のこどもやSNS運用のリサーチ ・環境教育に関する取材および記事の作成※オンライン ・JEEFの開催するイベントや事業業務の補助 ・若年層向け発信コンテンツの立ち上げ（Insta、noteのコラム連載など ・大学生向けオンライン環境教育イベントの開催	PC、Wifiなどテレビ会議やオンラインでの業務が可能な環境を自身で整えられること。（テレビ会議はスマホでもつながればOK）
	15	日本環境協会	全国で環境活動をしている「こどもエコクラブ」（登録10万人）とコミュニケーションを取りながら、企業・団体の環境活動・CSR活動とをつなぎ、それぞれの活動が活性化するよう協働活動を企画・運営していただきます。	・こどもエコクラブに役立つ情報（地域のイベント、助成金、活動事例等）の収集、ウェブサイトへの掲載 ・こどもエコクラブと企業・自治体等との協働活動企画・運営補助	・PCを持っている ・E-mailでのやりとりやインターネットの閲覧が不自由なくできる通信環境が整っている
	16	パブリックリソース財団	1．オンライン寄付サイトGive One（ギブワン）集客や、寄付金額アップのための戦略づくり、そのためのデータ分析や情報収集 2．寄付先団体（CSO、NPO等）とのコミュニケーション 3．生物多様性保全に関する啓発活動の支援 など。 具体的な内容は、インターン生の興味とスキルに応じ、ご相談の上決定します。それぞれの方の長所や得意分野を生かせるような業務をお願いしたいと思います。	・オンライン寄付サイトGive One（ギブワン）におけるブログ記事およびキャンペーン企画の作成・運営 ・助成金公募に係る事務作業 ・NPO中間支援組織としての調査業務の補助 ・ファンドレイジングのためのNPOへのオンライン取材（環境系NPO多中心に） 等、本人の興味・特性とリサテラシーなどを加味しつつ決定	PC（タブレット不可）と自前でのインターネット環境、オンラインMTG環境（PCに内蔵されていない場合webカメラとヘッドセット等）を持っていること、リモートワークに係るリサラシー（office365中心にクラウド系のアプリが使えるか面談で判断します）
	17	ボルネオ信託トラスト・ジャパン	団体の活動をより多くの方に知ってもらうための広報活動やイベント運営を担当していただきます。少人数の職場なので仕事の内容は多様。 ウェブサイト記事の企画および執筆、イベントの運営補助などが担当業務となります。小規模NPO法人の運営体験を通じ、社会貢献活動、環境保護団体で働くことの楽しさや難しさを体験してください。	ウェブサイト記事の執筆、原稿翻訳、冊子作成時の調査など	貸与できるPCがありませんので、本人がPCと十分なWIFI環境を持っている場合に限ります。スマホのみはNGです。アプリの扱いはこちらで指導可能です
	18	森づくりフォーラム	＜森づくりフォーラムは、森づくり団体のネットワークづくりとサポートを中心に据えて、森づくり団体・森林所有者・行政関係者・企業等をつなぎ、「森とともに暮らす社会」の創出をめざして活動している団体です。＞ ◎森林に関する情報の収集・発信や、森づくりフォーラムが主催する森づくり活動やイベントのスタッフとして運営業務に当たっていただきます。	森林に関する情報の収集・発信、オンラインイベントの運営補佐、その他事業における事務作業等	PCを持っている（Word、Excel、PowerPoint等の操作ができる）、メールのやり取りができる、インターネット環境が整っている、SNSの操作ができる、ビデオ通話ができる
関西	1	愛の会もエコ倶楽部	FECフード・エネルギー・ケアのそろったサスティナブルな地域づくりをNPOの立ち位置から事業化していくことを目的としています。地域資源を利用したグリーンツーリズムなどの企画運営をはじめ、東近江市の環境施設「菓の花館」の運営業務など幅広い活動をしてもらいます。	商品開発、SNS販売戦略、事務集計、	PCを持っている、メールで連絡が取れる、Wi-Fi環境が整っている、
	2	大阪自然環境保全協会	荒廃する里地里山の維生管理などによる保全・生物多様性の維持回復／水田など農空間の保全・農の実践／自然環境・生物多様性保全施策の基礎データとなる自然環境・生物多様性の調査／森づくりや、いわゆるビオトープ（野生生物の生息空間）の整備・管理／外部から発託するなどの多様な事業活動の実践・運営／自然環境・生物多様性の保護保全に対する市民の意識を高める啓発啓発の取り組み（自然観察・体験・ボランティア育成講座の開催）の実践やコーディネイト／自然保護団体を運営する事務局職員の体験など。 活動プログラムは自然環境・生物多様性の保護保全分野のなかで幅広くそなえています。	ITによる情報収集、整理、自然保護に関する企画などの作成、資料の作成、記録など	PCを持っている／メールできるなどネット環境がある／面談・野外活動にも応じられる
	3	堺市民	当会が事務局を担当する「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク（環境や人権、動物福祉等に配慮した"持続可能な消費と生産"を実現するために、全国9のCSOで構成）」の活動である「企業のエシカル通信簿（企業を市民目線で調査格付けし、公表するもの）」や「くりちょ（商品情報をわかりやすく発信するためのウェブサイト）」等の調査、運営等の補助。	「持続可能な消費」に関連する活動となります。例えば、 1）学生なら、では の視点で同じ大学生世代に響くエシカルな商品を調べニュースレターで記事にする。 2）「企業のエシカル通信簿」や「くりちょ」」プロジェクトで必要な基礎情報をインターネットなどで調べる。 3）「企業のエシカル通信簿」や「くりちょ」」プロジェクト紹介の動画をつくる 4）当会が開催する環境活動の講座の参加者となり、さまざまな立場、世代の人々と交流し見聞を広め、そして、自分の考えを深める。 上記を全てやるというわけではなく、関心のあることをやってもらえればと思いますが、できるだけ考えておられることを聞き、どのような社会的課題を解決したいと考えておらえるのかを聞いて、私たちの活動と重ね合わせ、解決のために何をしていけばよいのかを一緒に考え実践できることが理想です。インターンの方には、「自分も社会課題に対して働きかけることができるんだ」という実感を持ってもらえればと考えます。	パソコンを持っている、メールへの返信がきちんとできる、は必須になります。 ただ、パソコンを持っていないという方の場合は、新型コロナの感染予防に細心の注意をはらいながら、事務所でのパソコン作業は可能です。 最低限の対面コミュニケーションが取れることも条件です。
	4	気候ネットワーク	2020年から気候変動を防ぐための新しい国際ルール「パリ協定」がスタートしました。今、世界では温室効果ガスの排出をゼロに向けた取り組みが加速しています。国だけでなく、企業、自治体や大学においても自然エネルギー100%の取り組みが広がっています。 プログラムでは、パリ協定や自然エネルギー普及に関する基礎知識、エネルギー政策全般に関する調査・研究・情報発信を行います。 このほか、イベントの企画・運営等、インターン生の希望に沿って業務内容を決定します。 国連気候変動交渉会議（COP）への参加、小学校での環境教育など、気候変動問題の解決に向けた活動に幅広く関わることができます。	例年、参加していただいていた連続講座については、今年度はWEBセミナー形式で開催する予定にしています。具体的には、当日にWEBで参加していただき、ブログへの報告記事の執筆、アンケートの分析、より振りの ミーティングへの参加など、昨年度と変わらない参加の場がオンラインでも可能であると考えています。また、その他の調査等もWEB での記事検索や調査などの業務でのことから、テレワークでも可能と考えています。	PCは貸与することも可能ですが、所有されている方が望ましいと考えています。一方で、オンラインでの業務が多いことから通信量が増大することが懸念されます。通信環境についても一定の環境が保たれている方が活動に制限が出ず、良いかと思います。
	5	地球環境市民会議（CASA）	地球温暖化問題やエネルギー問題に関連するイベントの企画運営などに関わっていただきます。	インスタグラム、ツイッターアクションの企画、ZOOMを使ったアクションの企画、Facebookライブの企画を立案し、運営し、事後報告のまとめまでを行う。都内勉強会への参加。	PCを持っている、メールのやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている、ZOOM、LINEでつながることができる、
	6	日本ウミガメ協議会	当会では、ウミガメを含めた砂浜周辺の自然と人々の暮らしの共存を目指して、様々な活動を実践しています。 インターン生には、現地調査への参加や補助、データの集計・分析、イベント等の立案・運営などを手伝っていただきます。 全国各地の関係者をつなぎ、その活動をサポートし、貴重な情報を整理しながら、ウミガメと取り巻く自然環境の現状および関連する諸問題について理解を深めていただきます。また、希望学生には当会が運営するむとっと美咲水族館での水族館業務にも携わっていただきます。	各種調査データのとりまとめ、（条件付きで可能という状態です）	生データを取扱うため、知り得た情報等を外部に漏らさないこと、PCの取扱いができ、メールでのやり取りが可能であること。
	7	びわこ豊穣の郷	・環境学習、親子・友だちと水辺で遊びながら水環境保全の大切さや現状を知るための体験教室「赤野井湾探検会「水辺の楽校」」 ・水生生物調査、河川の美しさ、よこれ異会を表す指標生物の調査と解析。 ・水質調査、市内80地点の河川で年5回実施し、結果の入力と分析 ・守山市ほたるの森資料館指定管理 など 琵琶湖・赤野井湾再生と未来を託す水の守人を育てるための活動を行っています。	調査データの入力、広報、チラシの作成など	Word　Excel　PowerPointが使える　メールやラインなどのやり取りが可能
愛知	1	アジア保健研修所	アジアを国の人びとの暮らしや文化、現地のNGOの活動を伝える活動です。9月21日（予定）には、楽しくアジアを伝えるオープンハウスというイベントを行います。これをはじめ、様々なプログラムを行っています。「知って、考える」活動を一緒に担ってください。	イベント企画（そのためのオンラインミーティングへの参加）	PCを持っている、メールでのやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている
	2	オイスカ中部日本研修センター	研修事業に関わる事務作業やイベントの企画運営などを行っていただきます。また、研修生とともに農作業やバザー出店などの外部活動も行っていただきます。 事務は各国機関に提出する書類の簡単な翻訳など語学力が活かせるものもあります。 イベントでは農産物の販売から講演会の準備等色々な行事があります。	・技能実習生受入れに関連する事務作業（簡易な翻訳等含む） ・登発（営業/業務補助）・一般事務	PC所持（インターネット環境があること）、インターネットを介しての連絡手段があること（LINE、TimeTree、skype、メールなど媒体は問わず）。
	3	地域の未来・島留センター	伊勢湾流域のゴミの多くが運着する鳥羽市答志島を拠点として、山川里海のつながりを知り、漂着ゴミゼロを目指す学生活動と一体となった人材育成事業が「流域思考×SDGs 未来創造プログラム」です。その企画・運営に関わっていただきます。	担当プロジェクトの広報資料作成、オンラインでのミーティング参加・議事録作成、プロジェクトスタッフ間の連絡調整業務等	PCを持っている、メールでのやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている
宮城	1	環境会議所東北	高校生の環境活動のコンテスト「環境甲子園」の開催及び企業の環境経営に関する取材やデータ分析、環境イベント出展、セミナーの開催などを行います。	会員企業の調査、CO2削減の集計、アンケート調査の集計、展示物の作成など	PCを持っている、メールのやり取りができる、WIFIの環境が整っている、弊所の始業時間内に問い合わせ対応ができる
	2	冒険あそび場・せんだい・みやぎネットワーク	私たちは、"「遊び」を通して「生きる力」を子どもたちに！"を続け、子どもが自由に遊べる場づくり・遊べる環境づくりを続けています。海岸公園冒険広場を拠点に、沿岸部周辺を中心に遊び場づくりを中心に、交流サロンや生き物調査、みどりづくり活動など、子ども・地域にかかわる さまざま取り組みを行っています。 具体的には環境を生かした遊びの提案や遊具づくりおよび点検、活動参加者の交流の促進、活動の記録と発信などです。	インターン生の生活圏周辺（公共交通機関などを使用せず移動できる範囲）を中心とした遊び環境の調査。遊ぶことができる自然環境（河原、田んぼ、用水路、野原、海岸　など）、施設（公園や公共施設の庭など）は何がどこにあるのか、その環境で子ども・大人がどのように過ごしているか調査し、レポートを提出してもらう。 提出されたレポートはこの状況下であそびの授業や、身近な自然環境での遊びの紹介、「かつての子どもたち」が遊んでいた自然遊びの伝承などに活用する。 高校の緊急事態宣言の発令など、屋外での活動が困難な状況となった際には、屋内でもできる遊びの考案と発信をしてもらう。また、当団体の広報をより広く伝わるものにするため、広報物をチェックし、わかりやすい／にくい表現への意見を出してもらう（広報物のチェックは状況が悪化しなくても行ってもらう予定）。	PCを持っている／メールできるなどネット環境がある／面談・野外活動にも応じられる
	3	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（BELNW）	当会が事務局を担当する「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク（環境や人権、動物福祉等に配慮した"持続可能な消費と生産"を実現するために、全国9のCSOで構成）」の活動である「企業のエシカル通信簿（企業を市民目線で調査格付けし、公表するもの）」や「くりちょ（商品情報をわかりやすく発信するためのウェブサイト）」等の調査、運営等の補助。	「持続可能な消費」に関連する活動となります。例えば、 1）学生なら、では の視点で同じ大学生世代に響くエシカルな商品を調べニュースレターで記事にする。 2）「企業のエシカル通信簿」や「くりちょ」」プロジェクトで必要な基礎情報をインターネットなどで調べる。 3）「企業のエシカル通信簿」や「くりちょ」」プロジェクト紹介の動画をつくる 4）当会が開催する環境活動の講座の参加者となり、さまざまな立場、世代の人々と交流し見聞を広め、そして、自分の考えを深める。 上記を全てやるというわけではなく、関心のあることをやってもらえればと思いますが、できるだけ考えておられることを聞き、どのような社会的課題を解決したいと考えておらえるのかを聞いて、私たちの活動と重ね合わせ、解決のために何をしていけばよいのかを一緒に考え実践できることが理想です。インターンの方には、「自分も社会課題に対して働きかけることができるんだ」という実感を持ってもらえればと考えます。	パソコンを持っている、メールへの返信がきちんとできる、は必須になります。 ただ、パソコンを持っていないという方の場合は、新型コロナの感染予防に細心の注意をはらいながら、事務所でのパソコン作業は可能です。 最低限の対面コミュニケーションが取れることも条件です。
	4	森のようちえん虹の会	森のようちえんの考え方を中心とした幼児教育、子育て支援の活動の補助、報告、希望者にはプログラムの企画運営まで を行っていただきます。また、子育て世代を中心に、より多くの世代に森のようちえんを知ってもらうための広報活動にも取り組んでいただきます。	団体の運営基盤を支えるための仕組み作り…広報の強化・マンスリー寄付の導入・グッズ開発など。	PCを持っている、メールもしくはそのほかLINEやSNSでやり取りができる、Wi-Fi環境が整っている。